



KAGOSHIMA CITY

男女共同参画

BOOK

GENDER EQUALITY BOOK



「男らしく」でも
「女らしく」でもない
「自分らしく」
生きられる社会へ



鹿児島市

あるある～



みんなどう
思ってる？

こんなことで

もやもやしたことはありませんか？

男性だからって
言われても...



家庭で...

- 女の子なんだからお手伝いなさいと言われたことがある
- 男だから泣くなと親に言われたことがある
- 結婚式のあいさつやスピーチは、新郎が行うものだ
- 法事や、親戚の集まりの食事の支度や片付けは女性の仕事

職場で...

- 来客時のお茶出しや手土産を配るのはいつも女性が頼まれる
- 会社の受付に座っているのは女性が多い
- 男性が子どもの用事で休むと、「妻は忙しいのか」と聞かれる
- 「男なら休日出勤や残業は当たり前」と言われた

子どもの
学校行事参加は
女性が多いよね



学校で...

決めつけられて
窮屈に感じる...

- 野外学習では男子が火おこし、女子がカレー作りだった
- 女子は文系、男子は理系という風潮があり、自分が本当に行きたい進路を選択できなかった
- 部活や体育のとき、女子は更衣室があったが、男子は教室や屋外で着替えていた

地域等で...

- 町内会の重要な役職を担っているのは、ほとんど男性だ
- 妻が会合に出席するのは、世帯主である夫の代わりだ
- PTAに参加しているのは、ほとんど女性だ

その他で...

- 料理が得意だと「いい奥さんになるね」と言われる
- 車で遠出するなら運転するのは男性だ



「男性だから...」
「女性だから...」
つて、言われるのは
もやもやするよね

もやもや...



もやもや...



こうしたもやもやの
原因は一体...
?

次のページへ

もやもやの種は アンコンシャス・バイアスにありました

<アンコンシャス・バイアスとは>

自分では気づかないうちに、それぞれの価値観や過去の経験等に基づいてつけられた、無意識の偏見や思い込みのこと。

内閣府令和4年度
「性別による無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）に関する調査研究」より、上位項目

性別役割意識<シーン別>

家庭・コミュニティ編

男性 上位2項目

- 男性は仕事をして家計を支えるべきだ…48.7%
- デートや食事のお金は男性が負担すべきだ…34.0%



女性 上位2項目

- 男性は仕事をして家計を支えるべきだ…44.9%
- 女性は結婚によって、経済的に安定を得る方が良い…27.2%



職場編

男性 上位2項目

- 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない…33.8%
- 組織のリーダーは男性の方が向いている…26.1%



女性 上位2項目

- 育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない…33.2%
- 組織のリーダーは男性の方が向いている…20.9%



思い込みや
偏見もあるよね



異性に対してだけでなく、同性、自分自身に対しても思い込んでいることがあるんだね。



あなたもあてはまる？



アンコンシャス・バイアスチェック



あなたの考えにあてはまる項目にチェックしてみましょう。

家庭で

- 結婚後、夫婦は夫の姓を名乗るのが普通だと思う
- 実の親、義理の親に関わらず、親の介護は女性がすべきだと思う



教育で

- 女性には高い学歴やキャリアは必要ないと思う
- 部活動のマネージャーは、女子の方が向いていると思う



職場で

- 女性がパートタイムで働いていても何も思わないが、男性がパートタイムで働くのは違和感がある
- 危険が伴う仕事は男性がすべきだと思う



地域・コミュニティで

- 近所付き合いは妻の役目だと思う
- 家事全般をこなす男性のことを「感心だな」と思う

その他

- 色で表すと男性はブルー、女性はピンクだと思う
- 不安定な車の運転を見ると、「ドライバーはきっと女性だ」と思う
- 筆跡で、「書いた人はきっと女性（男性）だ」と思ったことがある

意外とあてはまる
ものだなあ…

誰にでもあるもの。
まずは気付くことが大切です。



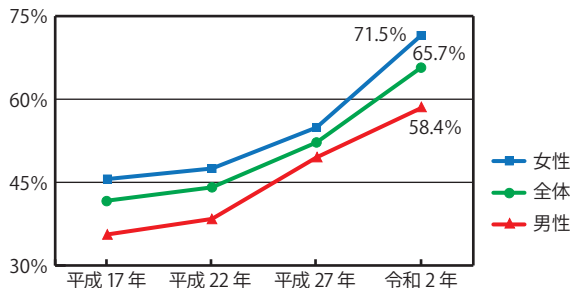
～アンコンシャス・バイアスがなくなると～

固定的性別役割分担意識の解消につながります！

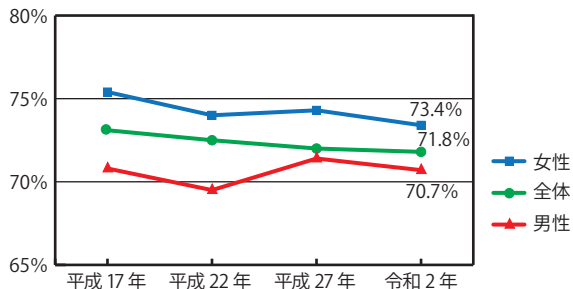
「男性は仕事、女性は家庭」「主要な業務は男性、補助的な業務は女性」というように、性別によって役割を固定する考え方を固定的性別役割分担意識といいます。

資料①②：鹿児島市男女共同参画に関する市民意識調査

1 「男性は仕事、女性は家庭」という考え方に『反対』と答えた人の割合



2 社会通念や慣習、しきたりの中で男女の地位に「不平等な点がある」と答えた人の割合



①を見ると
固定的性別役割分担意識に
反対という人が
増えてきているよ。

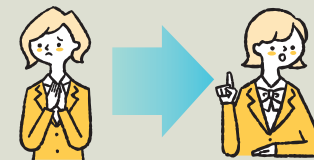
でも②を見ると、
不平等感はここ数十年
変わっていないね。
まだまだ性別による役割分担が
根強く残っているんだね。



固定的性別役割分担意識が解消されると…

進路選択のとき

ICTに興味があるけど、
女だから文系に進もう…



私は
ICTに興味があるから、
理系に進みたい！！

子どもが生まれたとき

子どもの成長を
間近で見守りたいけど、
男だから育児休業を
取るのは諦めよう…



私は一度しかないこの時期に、
育児休業をとって、
子どもの成長を
間近で見守りたい！

仕事でリーダーを 打診されたとき

この仕事にやりがい
を感じているけど、女性だから
リーダーは断ろう…



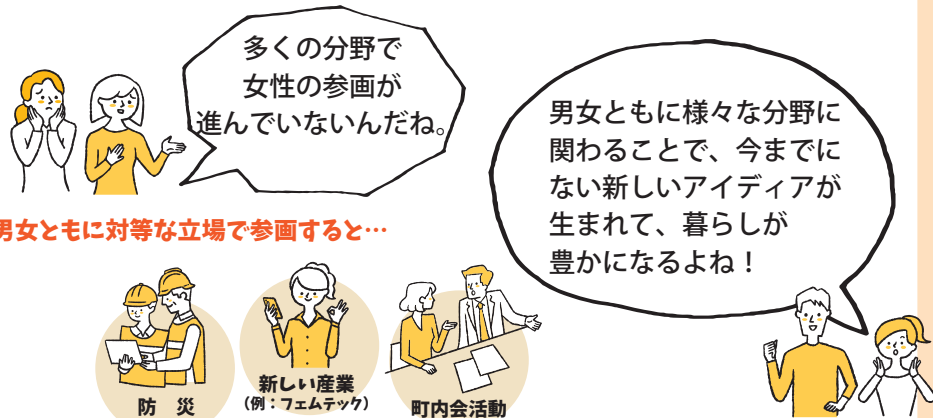
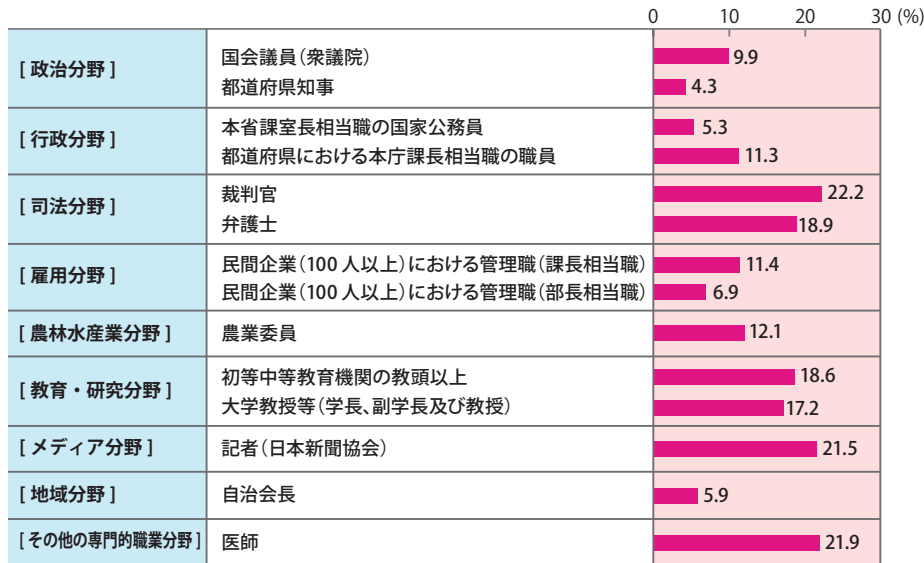
私はこの仕事に
誇りを持っているから、
リーダーとしてプロジェクトを
成功させたい！

職場でも家庭でも
すべての人が
お互いに責任を分かち合って、
それぞれの個性と能力を
発揮できるといいね！



～アンコンシャス・バイアスがなくなると～
 様々な分野に新しい視点加わることで、
 社会がより豊かになります！

各分野における『指導的地位』に女性が占める割合「内閣府 令和2年版 男女共同参画白書」



アンコンシャス・バイアスがなくなると、
 いいことがたくさん！

ジェンダー平等は世界の共通目標

SDGsの目標「5」って？

[SDGs]

Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。



※ジェンダー平等を達成し、
 すべての女性及び女児のエンパワーメントを行う

「ジェンダー平等の達成」と「女性・女児のエンパワーメント」は、SDGsのすべての目標を進める上で欠かせない、重要な取組です。

※ジェンダー

社会的・文化的に形成された性別のこと。

※エンパワーメント

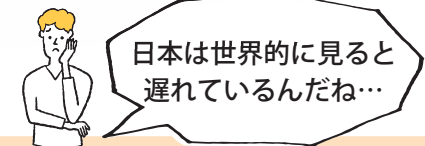
政治、経済、社会、家庭などのあらゆる分野で、自分たちのことは自分たちで決め行動できるような能力を身につけること。またはその能力を引き出すこと。

世界的に見ると、日本の進み具合はどうなんだろう？

「ジェンダー・ギャップ指数」、日本は146か国中116位

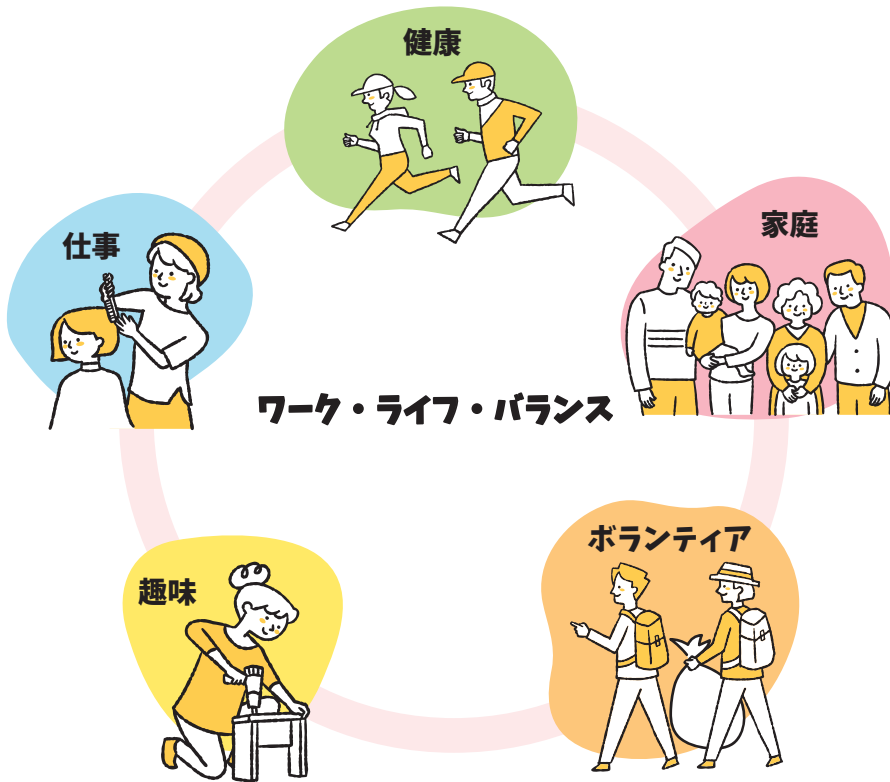
「ジェンダー・ギャップ指数」は、世界経済フォーラムが公表している、政治・経済・教育・健康の4分野から各国における男女平等格差を測る指標です。

日本は、政治・経済分野の値が特に低くなっています。



「ワーク・ライフ・バランス」って？

「ワーク・ライフ・バランス」とは、仕事とそれ以外の生活（家庭生活、勉強、スポーツ、自己啓発やボランティアなど）を調和させて生活の質を高めることです。

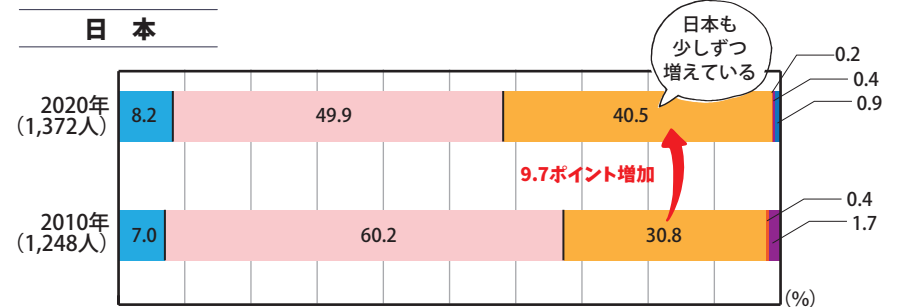


仕事だけでなく、家族と過ごす時間や
趣味や地域活動の時間も大切にしましょう！

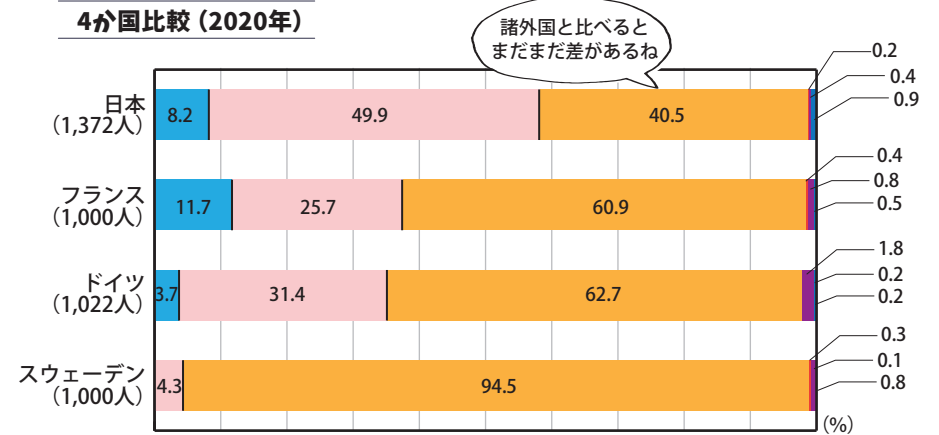
育児や介護、地域活動や趣味での経験を重ねることで、仕事における新たな視点やアイデアにつながるという「相乗効果・好循環」も期待できます。



小学校入学前の子どもの育児における夫・妻の役割について



4か国比較 (2020年)



- もっぱら妻が行う
- 主に妻が行うが、夫も手伝う
- 妻も夫も同じように行う
- 主に夫が行うが、妻も手伝う
- もっぱら夫が行う
- 無回答 (2015年以前は「わからない」)

内閣府 令和2年度「少子化社会に関する国際意識調査報告書」より

すべての人が、それぞれのライフステージに合わせて
ワーク・ライフ・バランスが実現できるといいね！



知ってほしい！

自分も相手も大切にすること

DVは配偶者・パートナーなど親密な間柄にある（あった）2人の間で起こる暴力のことで、決して許されない重大な人権侵害です。

交際関係にある人からの暴力を「デートDV」といい、大人だけでなく、中学生や高校生などの若者の間でも起こっています。

DVの種類



身体的暴力

なぐる、蹴る、突き飛ばす、物を投げつけるなど



精神的暴力

勝手にスマホを見る、無視する、大切にしているものを壊すなど



社会的暴力

外出させない、交友関係を細かくチェックする、実家や友人との付き合いを制限するなど



経済的暴力

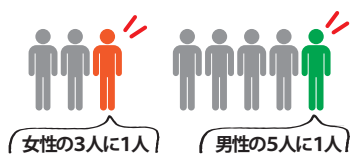
生活費を渡さない、お金の使い方を細かくチェックする、デート代をいつも払わせるなど



性的暴力

性的行為を強要する、避妊に協力しない、性的な画像や動画を送らせたり見せたりするなど

子どもの目の前で暴力をふるうことは、『面前DV』と呼ばれる児童虐待です。子どものためにも決して許されない行為です！



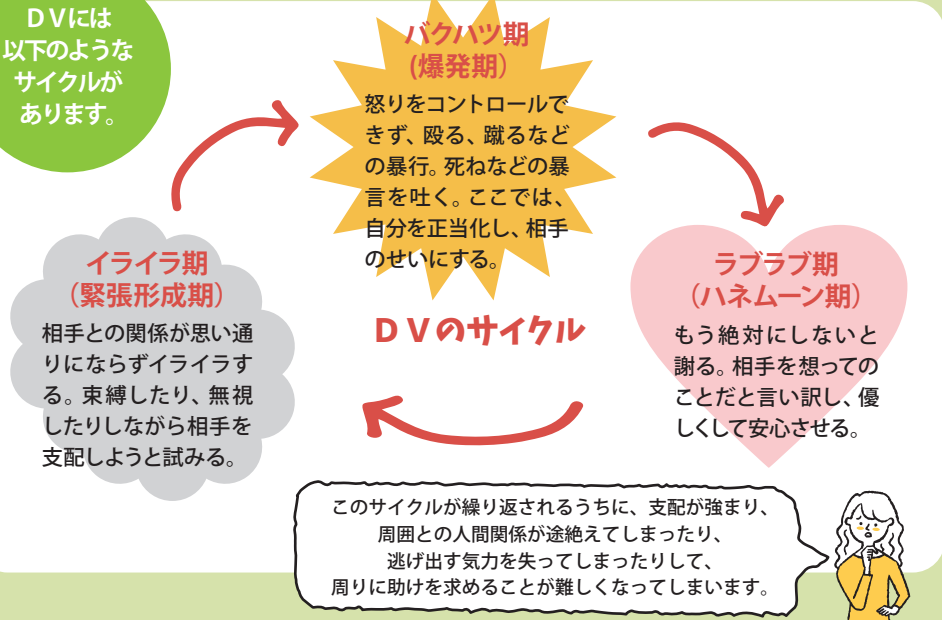
令和2年の市民意識調査では、身体的、精神的、経済的、性的暴力のいずれかの被害経験が「1・2度あった」「何度もあった」と答えた人の割合は、女性で約3人に1人、男性では約5人に1人に上りました。

どうして逃げられないの？

DVの恐ろしさは暴力そのものだけでなく、暴力によって支配され、そこから逃げ出せなくなってしまうサイクルにもあります。



DVには以下のようなサイクルがあります。



思い込みはありませんか？

- ・「配偶者（パートナー）なら自分に従うのが当然だ」
- ・「配偶者（パートナー）を怒らせた自分が悪い」
- ・「束縛する（される）のは愛している（されている）から」



ここにも「こうあらねば」「～すべきだ」といった固定的な考え方や間違った意識が隠れているんだよ。

お互いのことを尊重し合える、暴力のない対等な関係を築きたいね。



あなたは
悪くない!!
ひとりで悩まずに
相談してください



暴力をふるわれたとき、自分のせいだと感じてしまうことはありませんか？
どんな理由でも「暴力」を行った本人に責任があります。
暴力は絶対に許されない行為です。

DV・デートDVに関する相談先

◆サンエールがごしま相談室

(直通)099-813-0853

(相談時間)火・木～日曜日 10:00～17:00

水曜日 10:00～20:00

◆鹿児島市こども福祉課 こどもと女性の相談室

(直通)099-216-1263

(相談時間)月～金曜日 8:30～17:15

◆鹿児島市谷山福祉部福祉課

(直通)099-269-8460

(相談時間)月～金曜日 9:15～16:00

◆内閣府 CureTime (キュアタイム)

(受付時間)毎日 17:00～21:00



自分を
大切に



内閣府
CureTime (キュアタイム)

SNSでも相談できます!

身の危険を感じた場合など
緊急の場合は110番を!

相談を受けたらまず、相手の話を否定せずに聞いてください。

「愛されてるってことじゃない？」
「別れたらいいのに」、「もう少し様子を見てみれば」といったフレーズはせっかく勇気を出して相談した人の心を折ってしまいます。

「あなたは悪くない」と伝えて、相談窓口があることを教えてあげましょう。

相談を受けたら
どうすればいいの？

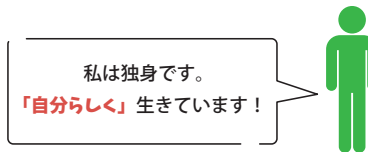


最後に

私たちの社会の中には、性別のほかにも様々な属性があり
すべての人々が「自分らしく」生きていく権利があります。



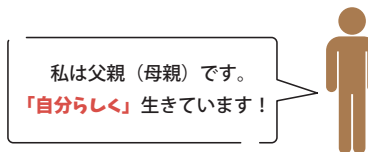
私は〇〇〇出身です。
「自分らしく」生きています!



私は独身です。
「自分らしく」生きています!



私はフリーターです。
「自分らしく」生きています!



私は父親(母親)です。
「自分らしく」生きています!

日常にあふれているアンコンシャス・バイアスに気付き、
性別などの属性にとらわれることなく、
誰もが暮らしやすい社会を目指していきましょう。
まずはあなたの周りから。

「男らしく」でも「女らしく」でもない「自分らしく」生きられる社会へ



鹿児島市男女共同参画センター (サンエールかごしま)



鹿児島市
ホームページ

詳しくはこちら!



学 習

男女共同参画社会づくりを目指す活動拠点施設として、5つの機能を基に様々な事業を行っています。

男女共同参画に関する講座やイベントの開催

情 報

男女共同参画に関する情報の収集・提供
図書情報コーナーにおける図書・DVD等の閲覧、貸出



支 援

男女共同参画に関する市民活動の支援とネットワークづくりの促進
託児室では、サンエールかごしまの利用者のお子様(6か月～小学2年生)を無料でお預かりします。

※詳細はお問い合わせください

相 談

女性のための総合相談、心理相談、法律相談、男性相談の実施、DV被害者の支援(配偶者暴力相談支援センター)

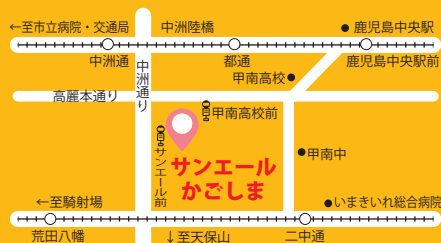
サンエールかごしま相談室へのご相談・ご予約は
TEL.099-813-0853

調査研究

男女共同参画に関する調査研究の実施



所在地図



【開館時間】 9:30～21:30
(日曜・祝日は18:00まで)

【休館日】 毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
年末年始(12/29～1/3)

【住 所】 鹿児島市荒田1-4-1

【電 話】 099-813-0852

【FAX】 099-813-0937

「サンエールかごしま」は「男女共同参画センター」と
「生涯学習プラザ」との複合施設の愛称です。